日本工学院専門学校開講第		開講年度	2020年度		科目名	HOUSE1	HOUSE1		
科目基礎情	科目基礎情報								
開設学科	ダンスパフォーマンス科		コース名	全コース			開設期	前期	
対象年次	1年次		科目区分	必修			時間数	30時間	
単位数	1単位						授業形態	実習	
教科書/教材	適時レジュメ・資料を配布する								
担当教員情報									
担当教員	shu_hei/OHISHI/KAZZ				実務経験の有	無・職種	有・プロダンサー		
学習目的									

|子省日的

この科目ではストリートダンスを修得するうえで必要なストレッチやアイソレーション等、基本的な体の動きを学び、ハウスダンスのステップやコンビ ネーションを理解して作品を作る事を目的とします。ハウスダンス特有の早いテンポの音楽とダイナミックな動きを習得し、ダンスの表現の幅を広げてい きます。また、ダンスバトルやコンテスト等のストリートシーンでの活躍を目指せるダンサーの資質を育てます。

到達目標

この科目ではハウスダンスの基本ステップを理解し、音楽に合わせて正確にステップを組み合わせて踊れるようになる事が目標です。細かな足のステッ プを丁寧に理解し、併せて上半身をしっかり使い、全身でダイナミックな表現ができるように反復練習を行います。速いテンポの音楽でも正確なリズム キープを意識して練習を行います。また鏡を見て反復練習を行う事で自己の到達度を客観的に確認し、予習・復習を行います。

教育方法等

授業概要	ストレッチ、体幹トレーニングによる基礎体力作り、アイソレーションを通して体の動き理解する。毎レッスンテーマにそった課題振付を
	反復練習する事でステップやコンビネーションを修得する。

注意点

前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することがで きない。

	種別	割合	備 考
評	試験・課題	0%	
価	小テスト	0%	
方	レポート	0%	
法	成果発表 (口頭・実技)	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

授業計画(1回~15回)

IXANIA (10 130)						
□	授業内容	各回の到達目標				
1 🗆	TATSUO先生基礎①	TATSUO先生のストレッチ、アイソレーションを習得する				
2 🗓	TATSUO先生基礎②	TATSUO先生のリズムトレーニングを習得する				
3 🗓	TATSUO先生基礎③	TATSUO先生の基礎的なステップ①を習得する				
4 回	OHISHI先生基礎①	OHISHI先生のストレッチ、アイソレーションを習得する				
5回	OHISHI先生基礎②	OHISHI先生のリズムトレーニングを習得する				
6回	OHISHI先生基礎③	OHISHI先生の基礎的なステップ①を習得する				
7 回	KAZZ先生基礎①	KAZZ先生のストレッチ、アイソレーションを習得する				
8 🗓	KAZZ先生基礎②	KAZZ先生のリズムトレーニングを習得する				
9 🗓	KAZZ先生基礎③	KAZZ先生の基礎的なステップ①を習得する				
10回	TATSUO先生表現力向上①	TATSUO先生のサイドウォークを中心とした基礎ステップを習得する				
110	TATSUO先生表現力向上②	TATSUO先生のシャッフルステップを習得し、サイドウォークを復習する				
12回	TATSUO先生表現力向上③	TATSUO先生のサイドウォーウとシャッフルステップを連続して動けるようにする				
13回	OHISHI先生表現力向上①	OHISHI先生の基礎的なステップ②を習得する				
14回	OHISHI先生表現力向上②	OHISHI先生の基礎的なステップ③を習得する				
15回	OHISHI先生表現力向上③	OHISHI先生のコンビネーション①を理解する				